

埼玉の女性税理士

**千葉賀津子**  
**税理士事務所**

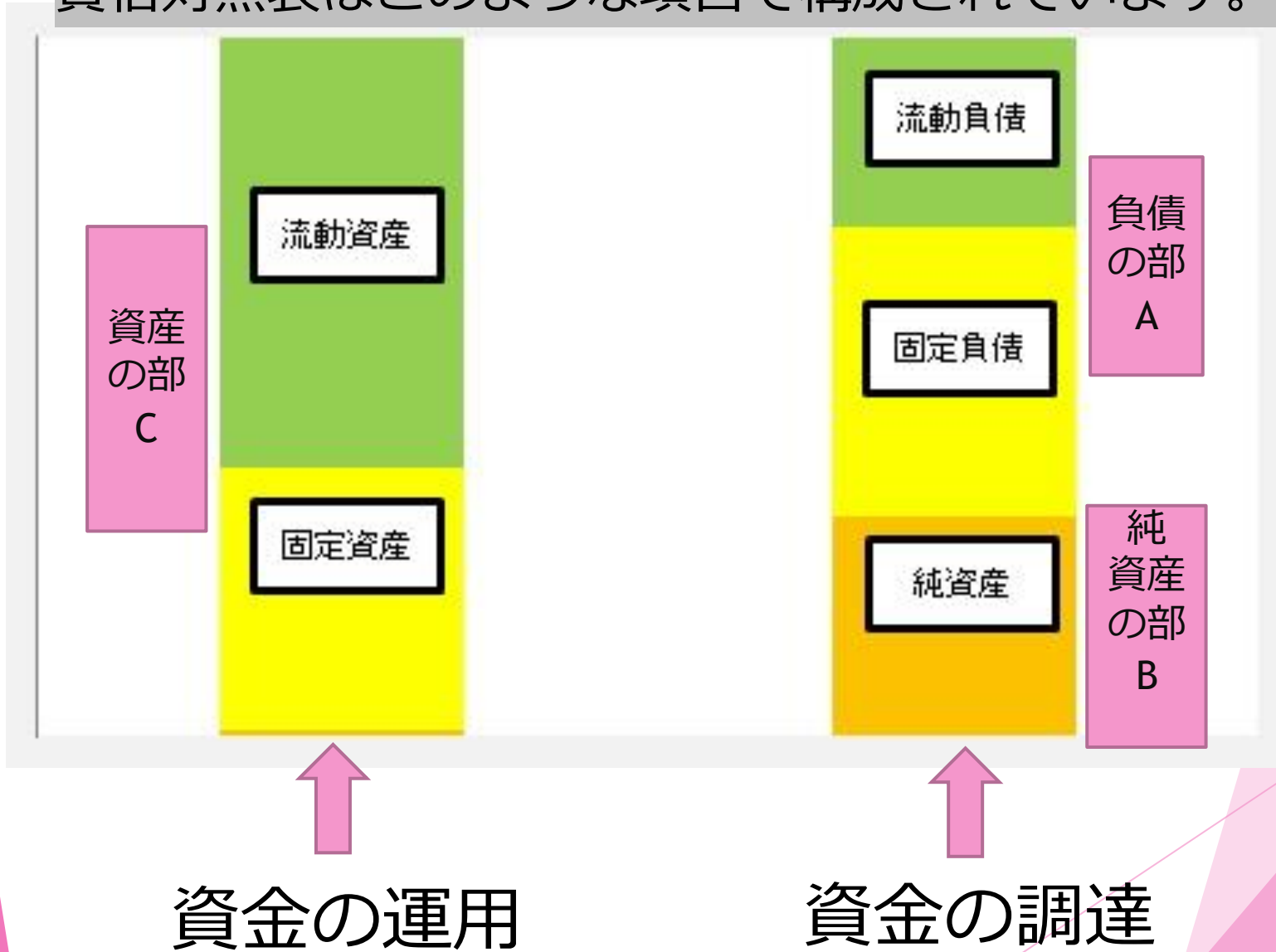
貸借対照表を理解し、  
会社の安定性を知ろう!

# 貸借対照表とは？

- ▶ 決算書のひとつ。一定時点の財務状態を表している。
- ▶ 会社の資産と負債、純資産が左右対照に表示されています。Balance Sheet (BS) と呼ばれ、財務基盤の状態や会社の安定性がわかります。

貸借対照表って  
どんなことが書かれて  
いるの？

貸借対照表はこのような項目で構成されています。



現預金・売掛金・棚卸資産等

流動資産

有形固定資産・無形固定資産・投資その他の資産

固定資産

繰延資産

資金の運用

流動負債

買掛金・未払金・未払費用・短期借入金等

固定負債

長期借入金・社債等

純資産

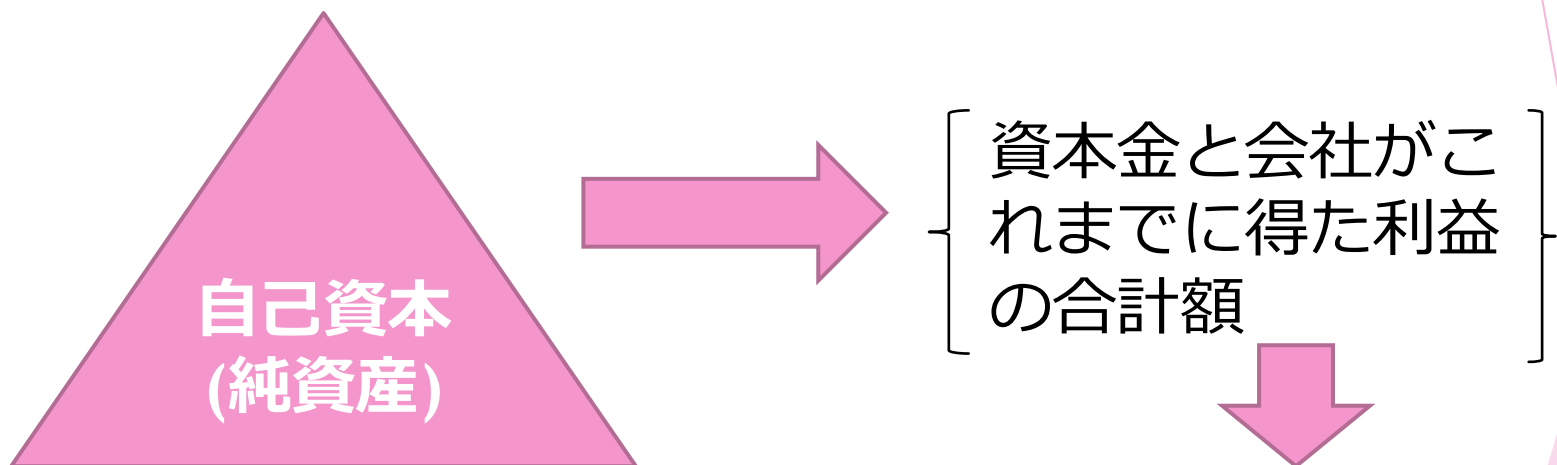
資本金・利益剰余金・自己株式等

資金の調達



# 貸借対照表を見る上で最も重要なポイントとは??

**自己資本が十分にあるか！！**



**返さなくてもいいお金**

**総資産に占める資本の割合→自己資本比率**

**自己資本率が高いほど、健全な財政状態である**

# 自己資本比率 算式

$$\frac{\text{自己資本（純資産）}}{\text{総資産（負債）+純資産}}$$

## 自己資本比率 一般的な目安

～10%	倒産の危険性が非常の高い
10～20%	倒産の危険あり
20～40%	一般的な水準
40%以上	安定している

**自己資本比率 20～40%の水準を目指して、経営力をつけましょう！**

# 千葉賀津子 税理士事務所

ご清聴ありがとうございました。